

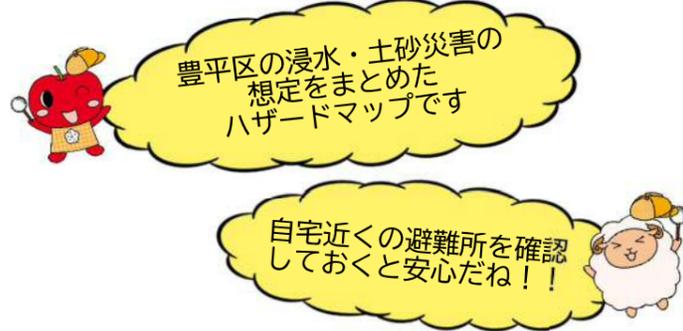
●非常持出袋を用意しよう！

- すぐに避難できるように最低限必要なものを非常持出袋に用意しましょう
- 両手の空くりュックサックが便利です

●災害時の確認・約束ごとをしておこう！

- ハザードマップで自宅近くのリスクを確認しよう
- 自宅の近くの避難所も確認しましょう
- 親族やご近所・友人と避難場所や連絡方法を確認しておきましょう

豊平区防災Mapを活用しよう！



●豊平区防災訓練動画やパンフレットなどを確認しよう！

豊平区防災訓練動画

Youtubeで公開中！

豊平区防災訓練の様子が15分でわかる！



さっぽろ防災ハンドブック（令和4年4月版）見やすく、わかりやすい！



広報さっぽろ9月号（豊平区版）「避難所ってどんなところ」を掲載！



背負える重さの目安

男性 40ℓ 女性 30ℓ



コロナ禍における

「令和4年度 豊平区防災訓練」実施結果

発行：令和4年10月

豊平区市民部 総務企画課 地域安全担当

さっぽろ市 02-Q01-22-2260 R4-2-1430

避難所運営訓練のご報告

令和4年度「豊平区防災訓練」は令和4年8月19日（金）月寒地区「月寒東小学校」において開催しました。

●今年の訓練の目標

「避難所開設の大まかな流れを理解すること」でした！

●この報告書でお伝えすること

訓練の具体的な内容や、参加者の感想等をお伝えします。この報告書をご覧になって「防災訓練に参加してみよう！」と思ってくれれば嬉しいです。



1 避難所運営訓練の流れと参加者の声

●避難所運営訓練の流れ

1) 施設の見学



備蓄庫や受水槽、キーボックスの開け方などを見学・体験しました。

2) 滞在スペースの設営



体育館の滞在スペース、避難者の受付（一般・臨時）、感染症室の設営を行いました。

3) 受付の模擬訓練



避難者役と運営者役に分かれ、受付対応を模擬実施。発熱者等への対応を確認しました。

- 設備を実際に確認できてよかった
- 備品の使い方が分かった
- 避難所でのトイレの使い方がわかってよかった

- 自分で動いたので、設営のイメージがわいた
- 滞在スペースは中央通路をつくるのが大事
- 周りの人と協力し合うことが最も大切だ

- 実際にいきなり体験したので印象に残った
- 座学よりもよくわかった
- 受付が避難所の要だ
- 実際にはもっと混乱しそう

- 災害時にパニックにならないで、対応を考えられそうな気がする
- 季節や場所、設定を変えて実施し、より多くの人に体験してほしい

月寒地区町内会連合会、各地区町内会連合会の皆さま、訓練ご参加・ご協力ありがとうございました！

＜お問い合わせ先＞豊平区市民部総務企画課地域安全担当係 011-822-2405 FAX 011-813-6585



防災訓練は札幌市や町内会、民間企業などでも実施されています。広報さっぽろや回覧板などを見て、気軽に参加してみてください。

1. 建物の安全確認をする

写真出典: 熊本災害デジタルアーカイブ (kumamoto-archive.jp)

●建物が危険な状態のときには、開設をとりやめ、別の避難所に移動しましょう！

- ①柱が折れている
- ②壁が大きくひび割れている
- ③床の大きなゆがみ
- ④多くのドアが開かない
- ⑤天井が剥落している
- しろう



* ガスのにおいがする 火災が広がっているときなども移動！

まずは2人以上で外でも中でも安全確認！

2. 鍵を開け、学校の中に入り、屋内のライフラインを確認！

●キーボックスを使った鍵の開け方

- ①各小中学校の総合玄関、もしくは学校開放玄関横にキーボックスがある
- ②プレートにある電話番号「豊平区災害対策本部 (822-2405)」へ連絡
- ③教えられた暗証番号を押す
- ④ハンドルを180度右に回すと鍵が出てくる



* 番号を間違えたら真中の大きなボタンでクリアしてやり直す



* この鍵は体育館までの開錠が可能。備蓄庫などは開錠できません

3. 体育館に入り、避難する

●キーボックスの鍵で開けられるのは、体育館まで。できそうなことに取り組みましょう

- ①土足厳禁で中に入る (持参の上履き・学校スリッパ等活用)
- ②主な滞在スペースになる体育館に移動
- ③健康な人と発熱者の居場所を離し、感染症対策をとる
- ④体育館の中央通路 2m 程度を確保する



* 体調に不安のある方に申し出ていただく



* 体育館のコーンなどを活用すると速やかです

4. 市職員と協力して避難所を開きましょう

●避難所の運営に地域の方が関わることで、速やかな準備ができ、過ごしやすい避難所をつくる事が可能になります

受付準備を整える&毛布・寝袋を用意しよう！

<備蓄庫から必要なものを運び出そう！>

- ①備蓄庫に行き「毛布と寝袋」「避難所開設セット」などを体育館に持ってくる



- ②「避難所開設セット」や学校の備品を使って、受付と滞在スペースを設営し、受付名簿等を用意する

<受付を2種類つくろう！>

- 一般受付
- 臨時受付 (感染症対策)



<滞在スペースも2種類！>

- 一般滞在スペース
- 感染症室



避難者の皆さんの協力が大きな力になるんだね！

トイレの準備をしよう！

被災当初は学校の普通のトイレに「便袋」をかけて、水を使わず使用

<便袋と凝固剤の使い方>

- 便座を上げて、便器本体に「便袋」をかぶせる



- 自分が使う便袋を便座の上からかぶせて用を足す



- 用を足したら凝固剤を入れ、固まってきたら自分の便袋をとる

- 便袋は空気を抜いて、なるべく小さく固く縛る

- し尿専用ごみ箱に捨てる



* 袋も凝固剤も備蓄庫に 1,000 個あります

避難所における感染症対策のポイント

- 検温、手指消毒を徹底する
- 避難所の受付や整列場所、滞在スペースを2か所に分ける